

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	0	0	児童が快適に過ごせるように机等の配置を工夫しています
	②	職員の配置数は適切であるか	6	0	0	必要な人員、専門職員を配置しています
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	0	0	段差のない施設です。 トイレには手すりを設置しています。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6	0	0	毎日、夕礼にはスタッフが全員参加し、課題点や改善点を話し合うようにしています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	0	0	昨年度アンケートはホームページにて公開しています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	0	0	アンケートはホームページにて公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	6	0	0	行政書士に委託し、実地指導と同等の評価を行っています
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	0	0	社内及び社外での研修機会を確保し、職員の資質向上に努めています。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	契約前やモニタリング、評価時など必要時にはアセスメントを行っています。また、日々のアセスメントも記録しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	0	0	共通のアセスメントツールを使用し、定期的に更新を行っています
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	0	0	プログラムはスタッフで話し合っ決めていきます。児童の個々の活動については、毎日夕礼、朝礼にて確認を行っています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	0	0	プログラムは曜日で異なるものを用意しており、同一のプログラムでも内容は異なるものを用意しています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	0	0	平日と休日、長期休暇など、内容に変化をつけて提供しています。また、学校休校日などは、施設内外でのイベントを充実させるようにしています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	個別活動と集団活動の両方を実施するようにしています。組み合わせは児童に合わせて行っています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	0	0	ミーティングを実施し、取り組み内容、支援計画、申し送り事項などの共有を行っています。また必要な役割分担も行っています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	0	0	毎日行い、通所した児童全員の振り返りを行っています。また改善点や課題点の確認、改善策検討も行っています。

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	0	0	日々の記録を行い、活動内容や支援内容の検証に活用し、毎日 PDCAを行うようにしています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	0	0	定期的なモニタリング、評価を行い、ケースマネジメントをしています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	6	0	0	ガイドラインの総括に沿った活動を行っています。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	0	0	児童発達支援管理責任者、または、ケースを担当しているスタッフが参加します。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6	0	0	学校の行事予定等は保護者を通して個別にいただいています。学校とは普段の様子や学習目標等、支援に必要な情報共有を行うようにしています。
	㉒	医療的ケアが必要な子供を受入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	6	0	0	医療的ケアが必要な児童の受け入れはありませんが、ケースに応じて医療機関と連携を取るようになっています。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	0	0	6	中高生を対象としているため、保育所、幼稚園等との連携はありません。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6	0	0	福祉サービス事業所への移行の際は、該当事業所への訪問、および共有を実施しています。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	0	0	専門機関を利用している場合は、連携するようになっています。研修は必要に応じて参加をするようになっています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	1	5	現在地域交流イベントは、年齢的なものを考慮し控えています。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	5	0	青梅市が主催している放課後等デイサービスの連絡協議会に参加しています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	1	0	お迎えの際など、保護者様と様子の共有等を行うようになっています。またモニタリングや評価の際には必ず行っています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0	6	0	現在は、積極的に開催できていませんが、進学や進路選択における情報提供として、保護者交流会は4月に実施予定です。
保	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	1	0	利用契約時に説明を行い、不明点がないか必ず確認を行っています。また運営規定は事業所内でだれでも閲覧できるようになっています。

保護者への説明責任等	③①	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	0	0	面談や日々の連絡の際に、相談に応じるように努めています。
	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	4	1	現在は実施を見送っております。社会の状況に合わせて、今後開催を検討していきます。
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	0	苦情窓口担当者を設置し、解決責任者は児童発達支援管理責任者となっています。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	0	0	日々の活動はSNSで行っており、ホームページでも閲覧できるようになっています。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	6	0	0	鍵付きの書庫で保管している他、メール等では送らない等、個人情報の取り扱いには注意を払っています。施設外でも、名前は言わないようにするなど、インフォーマルな場面でも個人情報に関しては意識するように努めています。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	0	保護者との連絡にはLINEを活用するなど、工夫をしており、現在もよりよい方法を見つけることに努めています。他にも、特性に合わせて、視覚的な工夫をするなど配慮に努めています。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	2	0	現在は、地域活動を見送りしていますが、プログラムを通して、近隣の清掃活動などを行っています。
	非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	0	0
③⑨		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	0	0	年2回の避難訓練が義務付けられており、今年度は4月と9月に2回実施しています。
④⑩		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	0	0	入社時の研修のほか、年1回虐待防止の研修を実施しています。
④⑪		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6	0	0	身体拘束を行ったケースはありませんが、利用契約の際に説明を行っており、支援計画にも記載をしています。
④⑫		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	0	0	アレルギーについては、利用契約前に必ず確認をしています。また、外食や調理の際には使う食材に関して連絡を行うようにしています。
④⑬		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	0	0	ヒヤリハットの確認を毎日行い、実際に発生した場合は報告しています。報告内容は全員が閲覧できるようになっています。